

令和7年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



2月号

暦の上では春を迎えますが、まだ寒さの残る日が続いています。寒暖差の大きいこの時期、体調を崩しやすくなりますので、手洗いやうがい、十分な休養をこころがけ、規則正しい生活リズムを大切にしながら日々を過ごしていきましょう。

今年度のアイ・あいだよりでは、読み書きをテーマに進めてきました。子どもに合った学習方法で読み書きを身につけられるように、今月は認知の仕方について紹介します。

2月・3月の予定



2月 5日 (木) 中学部体験入学

2月 6日 (金) 授業公開

2月 12日 (木) 幼稚部入学選考 小学部入学面接

2月 19日 (木) 高等部入学選考

2月 26日 (木) 高等部卒業証書授与式



3月 13日 (金) 小学部・中学部卒業証書授与式

3月 18日 (水) 入学者説明会

幼小学部：10:00～、中・高等部：13:50～



あなたは継次処理派？同時処理派？ Part 1

人間のわかり方（認知の仕方）には二つのパターンがあります。ひとつひとつの情報を時間的な順序で処理していく継次処理スタイル。複数の情報をその関連性に着目して全体的に処理する同時処理スタイルです。人間の脳は通常、この二つのパターンを組み合わせて情報を処理しています。

認知処理スタイル2パターンのうちあなたはどちらのタイプ？

- (1) 時計は A: デジタル派 B: アナログ派
- (2) スケジュール管理は A: 時系列(毎日を時間ごとに並べて)で管理 B: カテゴリー(1週間や1か月など全体を見渡して)で管理
- (3) 目的地までのナビゲーションは A: 音声や文字での案内 B: 地図を見ての案内
- (4) テストなどの問題を A: 初めから順番に解いていく B: 全体を見てできそうな問題から解いていく
- (5) 物事の説明をするときは A: 場面の経過に沿って話す B: 内容の全体を話す
- (6) 工作では A: 細かいパーツや部品から作り始める B: 大まかな形から作り始める
- (7) 昨日の夕食はと聞かれて A: 時間の流れに沿って作った順番に思い出した B: 食卓の上に並んでいた映像が浮かんできた

Aが多かった人は「継次処理スタイルが優位な人」、Bが多かった人は「同時処理スタイルが優位な人」あるいは、どちらにもあまり差がない「バランスタイプ」の人もいるでしょう。しかし、どちらかといえば得意なほうがあると思います。

このように、ものごとのわかり方（認知の仕方）には得意（強い認知処理）・不得意（弱い認知処理）があります。「自分（の認知処理スタイル）がスタンダードである」と思い込んでその認知スタイルが苦手な子どもに無理強いするのではなく、教え方（指導方法）と学び方（学習方法）のギャップを埋め、支援していくことが重要です。

ウチの子はどちらのタイプかな？と思った方もおられると思います。傾向がつかめるリストでチェックして得意な学習方法につなげていけるといいですね。詳しくは下記の文献をご参考にしてください。

3月号では認知処理スタイルの特性を生かした指導・学習方法について紹介します。

参考文献 「継次処理」と「同時処理」 学び方の2つのタイプ

著者 藤田 和弘 発行所 (株)図書文化社